

令和7年度

袋井市森町広域行政組合会計
歳入歳出決算審査意見書

袋井市森町広域行政組合監査委員

写

袋広行組監第8号
令和8年8月12日

袋井市森町広域行政組合

管理者 袋井市長 大場 規之 様

袋井市森町広域行政組合

監査委員 久永 豊彦

監査委員 村井 勝彦

令和7年度 袋井市森町広域行政組合会計歳入歳出決算審査の意見について

地方自治法第233条第2項及び同法第241条第5項を準用する同法第292条の規定により、審査に付された令和7年度袋井市森町広域行政組合会計歳入歳出決算及び附属書類を審査したので、次のとおり意見書を提出する。

目 次

	ページ
1 審査の種類 -----	4
2 審査の対象 -----	4
3 審査の着眼点 -----	4
4 審査の主な実施内容 -----	4
5 審査の実施場所及び日程 -----	4
6 審査の結果 -----	4
7 決算の概要 -----	5
(1) 歳 入 -----	5
(2) 歳 出 -----	6
8 実質収支に関する調書 -----	6
9 財産に関する調書 -----	7
10 基金運用状況調書 -----	9
11 まとめ -----	9

(注)

文中及び各表中の金額等の記述は、次の要領による。

- 1 金額の単位未満の数値は原則として四捨五入した。このため、合計額又は差額が一致しない場合及び合計額又は差額を調整したことがある。
- 2 比率は、百分率で小数点以下第2位を四捨五入し、第1位までを表示した。
- 3 文中及び表中に用いた符合等の用法は次のとおりである。
「0.0」 …… 該当数字はあるが、表示単位未満を四捨五入した結果のもの
「－」 …… 該当数字のないもの、算出不能又は無意味なもの
「△」 …… 対比又は比較等がマイナスとなったもの
「皆増」 …… 前年度に数値がなく全額増加したもの
「皆減」 …… 本年度に数値がなく全額減少したもの

1 審査の種類

決算審査(地方自治法第292条)

2 審査の対象

令和7年度 袋井市森町広域行政組合会計歳入歳出決算

3 審査の着眼点

- (1) 決算書及び附属資料が、関係法令に基づいて作成されているか。
- (2) 決算書類に記載された計数等は正確であるか。
- (3) 予算の執行状況は適正であるか。

4 審査の主な実施内容

袋井市森町広域行政組合監査基準に準拠し、審査の着眼点に基づき、袋井市森町広域行政組合管理者から提出された令和7年度の決算書及び附属書類並びに帳票及び証拠書類とを照合点検するとともに、関係職員から説明を聴取し、審査を実施した。

5 審査の実施場所及び日程

- (1) 袋井市 監査室
- (2) 令和8年7月23日

6 審査の結果

審査に付された令和7年度の決算書及び附属書類は、いずれも関係法令に準拠して作成されており、各計数に誤りはなく、関係諸帳簿及び証拠書類といずれも符合し、適正であると認められた。

7 決算の概要

(1) 歳 入

(単位:千円、%)

区分 款	令和6年度 収入済額 (A)	令和7年度					増減額 (D)-(A)	前年度対比 (D)/(A)
		予算現額 (B)	調定額 (C)	収入済額 (D)	執行率 (D)/(B)	構成比		
1 分担金及び負担金	3,150,749	3,177,919	3,176,272	3,176,272	99.9	83.7	25,523	100.8
2 使用料及び手数料	214,099	201,912	199,558	199,558	98.8	5.3	△ 14,541	93.2
3 県支出金	25,410	14,023	13,996	13,996	99.8	0.4	△ 11,414	55.1
4 財産収入	185	1,799	1,792	1,792	99.6	0.0	1,607	968.6
5 繰入金	74,580	3,500	3,500	3,500	100.0	0.1	△ 71,080	4.7
6 繰越金	67,632	77,348	77,348	77,348	100.0	2.0	9,716	114.4
7 諸収入	14,077	79,599	79,994	79,994	100.5	2.1	65,917	568.3
8 組合債	385,900	242,300	242,300	242,300	100.0	6.4	△ 143,600	62.8
- 国庫支出金	8,139	0	0	0	0.0	0.0	△ 8,139	皆減
合 計	3,940,771	3,798,400	3,794,760	3,794,760	99.9	100.0	△ 146,011	96.3

歳入決算額は、予算現額3,798,400千円に対し、収入済額3,794,760千円であり、予算現額に対する収入済額の執行率は、99.9%（前年度100.4%）となっている。

収入済額を前年度と比較すると146,011千円(3.7%)の減少となり、構成比は、分担金及び負担金83.7%、組合債6.4%、使用料及び手数料5.3%の順となっている。

市町別分担金及び負担金調書

(単位:千円)

市町別	共通費分担金	衛生費分担金	消防費分担金	消防費負担金	合計
袋井市	38,645	1,291,287	1,205,384	40,802	2,576,118
森 町	7,477	237,561	347,946	7,169	600,153
合 計	46,122	1,528,848	1,553,330	47,972	3,176,272

(2) 歳 出

(単位:千円、%)

区分 款	令和6年度 支出済額 (A)	令和7年度						増減額 (C)-(A)	前年度対 比 (C)/(A)
		予算現額 (B)	支出済額 (C)	翌年度 繰越額 (D)	不用額 (E)	執行率 (C)/(B)	構成比		
1 議会費	442	461	425	0	36	92.3	0.0	△ 17	96.2
2 総務費	42,995	44,144	42,068	0	2,076	95.3	1.1	△ 927	97.8
3 衛生費	1,689,367	1,863,886	1,837,609	0	26,277	98.6	49.2	148,242	108.8
4 消防費	1,800,948	1,554,463	1,533,071	0	21,392	98.6	41.0	△ 267,877	85.1
5 公債費	329,671	325,446	325,247	0	199	99.9	8.7	△ 4,424	98.7
6 予備費	0	10,000	0	0	10,000	0.0	0.0	0	—
合 計	3,863,423	3,798,400	3,738,420	0	59,980	98.4	100.0	△ 125,003	96.8

歳出決算額は、予算現額3,798,400千円に対し、支出済額3,738,420千円、不用額59,980千円で、予算現額に対する支出済額の執行率は、98.4%(前年度98.4%)となっている。

支出済額を前年度と比較すると125,003千円(3.2%)の減少となり、構成比は、衛生費49.2%、消防費41.0%、公債費8.7%の順となっている。

8 実質収支に関する調書

令和7年度決算においては、歳入総額3,794,760千円、歳出総額3,738,420千円、歳入歳出差引額は56,339千円が実質収支となっている。

9 財産に関する調書

(1) 公有財産

ア 土地及び建物

(単位:㎡)

区 分	土地(地積)			建物(非木造延面積)		
	前年度末 現在高	決算年度 中増減高	決算年度末 現在高	前年度末 現在高	決算年度 中増減高	決算年度末現在 高
火 葬 施 設	36,140.56	0.00	36,140.56	1,448.18	0.00	1,448.18
ごみ処理施設	74,386.33	0.00	74,386.33	7,796.88	0.00	7,796.88
下流水路管理道路	980.94	0.00	980.94	—	—	—
し尿処理施設	31,282.45	0.00	31,282.45	4,852.49	0.00	4,852.49
搬 入 路	2.81	0.00	2.81	—	—	—
袋井消防庁舎	4,098.21	0.00	4,098.21	4,099.74	0.00	4,099.74
消防庁舎駐輪場	—	—	—	9.52	0.00	9.52
車庫備蓄倉庫棟	—	—	—	167.79	0.00	167.79
総合訓練塔	—	—	—	324.00	0.00	324.00
消防訓練塔	—	—	—	192.00	0.00	192.00
袋井消防署浅羽分署	—	—	—	734.52	0.00	734.52
袋井消防署山梨分遣所	—	—	—	509.25	0.00	509.25
袋井消防署森分署	—	—	—	952.34	0.00	952.34
合 計	146,891.30	0.00	146,891.30	21,086.71	0.00	21,086.71

イ 工作物

区 分	前年度末 現在高	決算年度中 増減高	決算年度末 現在高
ごみ処理施設調整池下流水路柵渠及び管理道路	1,265.00 ㎡	0.00 ㎡	1,265.00 ㎡
合 計	1,265.00 ㎡	0.00 ㎡	1,265.00 ㎡

(2) 物 品

ア 事務局

区 分	前年度末 現在高	決算年度中 増減高	決算年度末 現在高
軽 四 自 動 車	1 台	0 台	1 台

イ 施 設

区 分	前年度末 現在高	決算年度中 増減高	決算年度末 現在高
軽 ト ラ ッ ク	1 台	0 台	1 台
ダ ンプ カ ー	1 台	0 台	1 台
普 通 自 動 車	1 台	0 台	1 台
軽 四 自 動 車	1 台	0 台	1 台
フォークリフト	2 台	0 台	2 台
ホイールローダー	1 台	0 台	1 台

ウ 消 防

区 分	前年度末 現在高	決算年度中 増減高	決算年度末 現在高
救 急 車	6 台	0 台	6 台
指 令 車	1 台	0 台	1 台
連 絡 車	3 台	0 台	3 台
査 察 車	1 台	0 台	1 台
広 報 車	1 台	0 台	1 台
指 揮 車	1 台	0 台	1 台
指 揮 支 援 車	1 台	0 台	1 台
支 援 車(マイクロバス)	1 台	0 台	1 台
消 防 ポンプ車	3 台	0 台	3 台
救 助 工 作 車	1 台	0 台	1 台
水 槽 付 消 防 ポンプ車	4 台	△ 1 1 台	4 台
化 学 消 防 自 動 車	1 台	0 台	1 台
小型はしご付消防ポンプ車	1 台	0 台	1 台
資 機 材 搬 送 車	1 台	0 台	1 台
事 務 連 絡 車	1 台	0 台	1 台
救 命 ボ ー ト	4 艘	0 艘	4 艘
可 搬 ポ ン プ	4 台	0 台	4 台

(3) 債 権 無 し

(4) 基 金

(単位:千円)

区 分	前年度末 現在額	決算年度中 増減額	決算年度末 現在額
財 政 調 整 基 金	214,860	53,601	268,461
消防職員退職手当基金	102,965	10,582	113,547
合 計	317,825	64,183	382,008

10 基金運用状況調書

(単位:千円)

区 分	前年度末 現在額	決算年度中増減額		決算年度 末現在額	備 考
		受入	払出		
財 政 調 整 基 金	214,860	57,101	3,500	268,461	新規積立額 55,891
					利子積立額 1,210
					基金取崩額 3,500
消防職員退職手当基金	102,965	10,582	0	113,547	新規積立額 10,000
					利子積立額 582
					基金取崩額 0
合 計	317,825	67,683	3,500	382,008	新規積立額 65,891
					利子積立額 1,792
					基金取崩額 3,500

11 まとめ

組合が保有する衛生施設は、火葬施設の中遠聖苑が供用開始から43年、ごみ処理施設の中遠クリーンセンターが18年、し尿処理施設の袋井衛生センター第1プラントが41年を経過している。

各施設について、将来にわたり、安全で安定した施設運営が図られるよう努められたい。

中遠聖苑については、計画的に実施している火葬炉耐火レンガの積替えを1号炉及び4号炉で行い、施設の維持管理として待合室のエアコン等の修繕を実施した。また、新火葬場建設に向けて、「新火葬場候補地選定委員会・幹事会」を開催し、候補地の選定方法等を協議した結果、新火葬場候補地を1か所に決定した。新火葬場の整備には相当な期間と財源を要するため、中長期の維持管理計画を見直し、現施設の延命措置を強化されたい。

中遠クリーンセンターについては、掛川市・菊川市衛生施設組合からの収集ごみを除く年間ごみ搬入量は、前年度に比べ1,211t(4.3%)減少した。また、設備の長寿命化及び機能向上を図るため、4年間計画の基幹的設備改良工事の初年度分を完了し、一宮最終処分場閉鎖後の熔融飛灰処分の民間委託化に向けて試験搬出を実施した。今後も施設の安全かつ安定した運転管理に努められたい。

袋井衛生センターについては、年間のし尿・浄化槽汚泥の搬入量は、前年度に比べ574kL(1.1%)減少した。また、設備の不具合に対しては、適切に修繕等の対応を行っている。老朽化を踏まえ、計画的な施設の維持管理を行い、安定した処理体制の確保に努められたい。

消防業務については、購入後23年を経過した水槽付き消防ポンプ自動車を更新し、全周囲カメラや車体コーナーセンサーなど、安全に関する装備を充実させるとともに、電動アシストホースカーや電動昇降機能付きの三連はしごを積載することにより、安全かつ迅速な消防活動を行い、被害の軽減を図った。

地震の発生や、近年急激に変化する気象状況に伴い、大雨や土砂災害が頻発しており、今後も地域住民の安心・安全のため、より一層の業務の推進と消防隊員の資質及び技術の向上に努められるとともに、災害時の応援出動も考慮しながら、業務に必要な備品・資機材を確実に整備されたい。